

回復期リハビリ病院における医療連携の取組（D病院の場合）

病院概要（H22年12月現在、患者数はH22年実績）

- 施設認定：回復期リハビリテーション病棟（3つの回復期リハビリ病棟：2病棟各48床、1病棟47床）
- 病床数：療養病床143床 診療科：神経内科、脳神経外科、リハビリテーション科
- 職員：医師6人、登録歯科医師19人、薬剤師2人、看護師70人、社会福祉士8人、理学療法士54人、作業療法士41人、言語聴覚士25人、管理栄養士4人、歯科衛生士3人、介護福祉士30人、診療放射線技師2人、総職員295人
- 患者数：入院患者数（1日平均）137名、外来患者数（1日平均）23名、平均在院日数（療養病床）96日

前方連携

○主な取組

- 毎週1回、主な急性期病院のカンファレンスに出席
（出席者 院長;Dr、臨床部長;PT、臨床副部長;Ns、社会福祉士）
- 紹介入院時の工夫
 - 急性期病院からの
入院予約用紙をFAXで受付
 - 毎朝の病床会議で、
入院日及び病棟を決定
 - 入院日を連絡
 - 平日に入院を受入



実績（H22年）
紹介率 100%

受入疾患
 脳血管疾患：84.2%
 運動器疾患：6.0%
 廃用症候群：9.1%

後方連携

○主な取組

- 病棟専従社会福祉士が中心となり、カンファレンスにて退院調整
（出席者 病棟専従社会福祉士、医師、病棟師長、副師長、担当スタッフ）
- 退院時の工夫
 - 退院前に自宅or介護老人保健施設等を訪問
 - 退院前カンファレンスを実施

実績（H22年）
 在宅復帰率 91.5%
 在宅復帰施設等 82.8%
 8.7%

平均在院日数 96日

